

703号・完了稿・はやぶさ2 “あきらめない力”が、人生を面白くする。③ 思った通りにはいかない 2025年06月20日(金)

中小企業経営者列伝、第16弾。4回シリーズ

挑み続ける美魔女 77歳

“あきらめない力”が、人生を面白くする。

「赤ん坊と二人きりの団地住まい。知り合いも無く、夫を待つだけの生活」
から

「伝えたい」と思い教壇に立ち、「学びたい」と思い大学に通い、「変えたい」と思い起業した。

25年で上場企業や病院、スポーツクラブ、カルチャースクール、介護施設を相手に
講師、インストラクター300人を抱え派遣する企業に成長させた

株式会社ジェイ・コミュニケーション・アカデミー

代表 治面地 順子氏

【済】第1回 「憧れ」からのスタート

【済】第2回 専業主婦から講師、大学生を経て起業家へ

第3回 思った通りにはいかない

第4回 「託す」経営の価値

~~~~~

第3回 思った通りにはいかない

—— 壁の連続が、私を鍛えてくれた——

【目次】

■はじめに

■小さな英語塾から始まった

■“アルファ波”で学習効率アップ？

■会社を立ち上げ、夫が入社

■コロナショックが、襲う

「起業すれば、自分の理想が形になる」

—— そんなふうには思っていた時期も、確かにありました。

けれど、現実には甘くない。

むしろ、思った通りにいかないことばかり。

けれど、それこそが起業の面白さであり、成長のチャンスでもある。

だからこそ、柔軟な発想と行動力が求められるのだと思う。

治面地順子さんの歩みには、「予定外」から始まった苦労の連続が詰まっていた。  
その道のりは決して平坦ではなかったはずだ。

### ■ 小さな英語塾から始まった

起業の最初の一步は、なんとも家庭的なものでした。

津田沼に越してきた頃、彼女は知り合いもなく、生活に奮闘する毎日。  
その中で「近所の子どもに英語を教えてほしい」という依頼が舞い込んだのがきっかけでした。  
この依頼が、彼女の人生を大きく変えることになるとは、当時は想像もしていなかっただろう。

最初は自宅の一室、次第に庭にプレハブを建て、ついには1階全部を塾に。  
「あの頃は、私の人生の中で一番パワフルに動いていたと思う」と笑う順子さん。

教育熱が高く学習塾が乱立する地域において、  
彼女がターゲットにしたのは“学習に苦手意識を持つ子どもたち”。

「上を目指す塾」ではなく、「取りこぼさない塾」というポジションで、独自の教育スタイルを築いていきました。

地域に根ざした教育は、口コミで評判を呼び、生徒数は着実に増えていった。

実は、息子さんが“イケメンで女子人気抜群”だったことが、集客にも貢献したとか(笑)。  
その柔軟さと行動力こそ、彼女の真骨頂だったのです。  
時代の変化を敏感に捉え、常に新しいことに挑戦する姿勢は、多くの人を魅了した。

### ■ “アルファ波”で学習効率アップ？

「子どもたちが集中しないなら、環境を整えよう」——  
そう考えた順子さんが興味を持ったのが、当時ブームになりつつあった“アルファ波音楽”。

自分でカセットテープを編集し、教室で流してみたところ、なんと集中力が上がったという実感が。

科学的な根拠はなかったかもしれないが、子どもたちの反応がすべてを物語っていた。

「これは使える」と感じた順子さんは、なんと教材を自作。

さらに、SONYがα波関連商品を扱っていることを知ると、自ら電話で売り込みをかけます。面談に漕ぎつけた後は堂々プレゼン。

「中学生向け教材を作ってみたんです」と持参したところ、先方から返ってきたのは予想外の一言。

この言葉が、彼女のビジネスを新たなステージへと導くことになる。

「これ、社会人向けでいけませんか？」

結果として、「社会人の語彙力アップ教材」として商品化され、中経出版から「アルファ波受験必勝術」という書籍も出版されるに至りました。

が、当初は製造していた教材の初期ロットが山積みになり

「自宅が倉庫状態。家の中、ダンボールだらけ！」という惨状もあったそうです。

しかし、この苦労があったからこそ、次のステップへと進むことができたのだ。

## ■会社を立ち上げ、夫が入社

こうした教材開発事業の拡大と並行し、

ついに平成元年、「株式会社ジャパン・コミュニケーション・アカデミー(JCA)」を設立。

驚くべきは、その直後に夫が定年退職し、経理担当として入社したこと。

「家では怖いけど、会社では頼れる人」と笑いながら語る順子さん。

家族を巻き込んだ経営が始まりました。

夫婦二人三脚で、会社を大きくしていく決意を新たにしました。

とはいえ、現実には順風満帆とはいかず――

社内の人材育成、資金繰り、取引先の拡大、派遣スタッフの研修と管理など、初めて尽くしの連続。

「経営は、理想や教育論だけじゃ動かない」ことを、身をもって知る日々が始まります。

理想と現実のギャップに悩みながらも、一つ一つ課題をクリアしていくことで、経営者としてのスキルを磨いていった。

## ■コロナショックが、襲う

そして極めつけが、2020年のコロナ禍。

順子さんの会社が展開していたインストラクター派遣事業は、病院や産婦人科、企業の研修など、ほぼすべて“対面前提”。

そのため、派遣先がまるごとゼロに。

収入の柱を一気に失い、「このまま会社が潰れるかも」と覚悟した瞬間もあったそうです。先の見えない状況に、不安と焦りが募った。

けれどここでも、「あきらめない力」が発動。

すぐにオンライン化に舵を切り、Zoom を活用した研修や講座を開発。

これが意外にも全国、さらには海外の日本人コミュニティにまで広がり、売上は復活、むしろ視野が広がるきっかけとなりました。

ピンチをチャンスに変える、見事な転換だった。

「思った通りにはいかない」からこそ

順子さんは言います。

「やってみなければわからないことばかり。でも、動き続けていれば、何かが見つかる。それを面白がる人が、起業に向いているんじゃないかしら」

経営は、計画通りにいかないのが当たり前。

けれど、「なんとかしよう」と動くことで、次のチャンスが見えてくる。

この“思った通りにはいかない”経験こそが、治面地順子という人物を鍛え、日本全国に講師・インストラクター300 人を送り出す企業を育てる礎となったのです。

彼女の経験は、多くの起業家にとって、希望の光となるだろう。

次回・最終話では、後進に“託す”決断と、その背景にある想い、そして今なお輝き続ける理由に迫ります。

(第4回へつづく)・・・25年6月27日(金)

編集長 岩下一智 (株) Tiger・HosBiz センター・執行役員  
マーケット・クリエーター(MRC)

いかがでしたか？お楽しみいただけましたか？

次回は

中小企業経営者列伝、第16弾。4回シリーズ

挑み続ける美魔女 77歳

“あきらめない力”が、人生を面白くする。

「赤ん坊と二人きりの団地住まい。知り合いも無く、夫を待つだけの生活」

から

「伝えたい」と思い教壇に立ち、「学びたい」と思い大学に通い、「変えたい」と思い起業した。

25年で上場企業や病院、スポーツクラブ、カルチャースクール、介護施設を相手に

講師、インストラクター300人を抱え派遣する企業に成長させた

株式会社ジェイ・コミュニケーション・アカデミー

代表 治面地 順子氏

の第4回

「託す」経営の価値

をお送りする予定です

お楽しみに！

~~~~~

■参考図書■Amazon 電子書籍&オンデマンド版

「理念経営道実戦教本」25年4月25日発売【済】・・・定価：3300円（税別）

B5版 約190頁

委細はHP等でご案内いたします。HPも3月1日よりリニューアルいたしました。

<https://rinenkeidoh.com/>

著者：(株)Tigre・HosBizセンター

Captain 平本 靖夫

~~~~~

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。

heart\_gaia\_gi@hosbiz.net

~~~~~

バックナンバーは下記のURLを確認してください。

<https://rinenkeidoh.com/MailMagazine>

社名：変更のご案内

第3の創業として、理念経営道を全身全霊をかけて普及の取組んでまいりますとともに持続可能な推進体制にするため「ティグレ社」とジョイントビジネス（JB）を組んで小規模企業・中小企業が「地域・業界No.1」となって、持続できるように「創客 伴走型経営支援」をすすめてまいります。HPをリニューアルした暁には、更に詳しくご案内させていただきますのでよろしくお願い致します

新社名:::(株)Tigre・HosBiz センター（ティグレ・ホスビズセンター）

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻をよろしくお願い致します。

次回、第704号は

中小企業経営者列伝、第16弾。4回シリーズ

挑み続ける美魔女 77歳

“あきらめない力”が、人生を面白くする。

「赤ん坊と二人きりの団地住まい。知り合いも無く、夫を待つだけの生活」から

「伝えたい」と思い教壇に立ち、「学びたい」と思い大学に通い、「変えたい」と思い起業した。25年で上場企業や病院、スポーツクラブ、カルチャースクール、介護施設を相手に講師、インストラクター300人を抱え派遣する企業に成長させた

株式会社ジェイ・コミュニケーション・アカデミー  
代表 治面地 順子氏

の第4回

「託す」経営の価値

を、25・06・27(金)にお届けする予定ですので、楽しみにしててくださいね。

※なお内容は予告なく変更する場合がありますので、ご承知ください。

■LittleBiz 企業・中小企業で働く人々や、経営者が幸せでなければ、私たちは「世のため・人のため」になれない。  
とクルー一同尽力しております。

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。  
では、また次号で元気にお会いしましょう！

◆発信日・・・・・・・・毎週・金曜日

◆発行責任者・・・・・・・・Captain 平本靖夫

◆編集長・・・・・・・・岩下一智・(株) Tigre・HosBiz センター・執行役員  
マーケット・クリエイター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeieidoh.com/Members>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

お問い合わせは <https://rinenkeieidoh.com/Contact> まで

.....

ご愛読ありがとうございます

著者：(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本靖夫

プロフィールは

[rinenkeieidoh.com/Members](https://rinenkeieidoh.com/Members)

◆はやぶさ・に関するお問い合わせ・質問は

メールアドレス：kazu\_zohan@hosbiz.net

発行責任者：Captain 平本靖夫、

編集長：岩下一智 MRC